

## 中野市駅伝大会

### ▶過去最多の28チームが参加しました

11月7日、北信濃ふるさとの森文化公園周辺を会場に、第6回中野市駅伝大会が開催されました。

当日は、支部対抗の部に9チーム、オープンの部に19チームの合わせて過去最多の28チームが参加し、8区間16.8kmのコースで、日ごろの練習の成果を發揮し、健脚を競いました。

競技の結果、支部対抗の部では平野支部が、オープンの部では中野平中学校Sチームが優勝しました。



## 信州 なつなのシンボル



# NAKANO スナッツ

## 平岡放課後児童クラブ木育事業

### ▶間伐材をカッターナイフで削る親子

11月20日、県産材を活用して建てられた平岡放課後児童クラブで、同クラブ利用者とその保護者を対象とした木育事業を開催しました。

当日は、木育に関する紙芝居の読み聞かせの後、木材に触れ、ものを作ることを通して、木に関心をもってもらうと、NPO法人北信州の森林と家をつなぐ会の皆さんを講師に招き、スギなどの間伐材を利用して「マイはしづくり」を行いました。



## もみじ祭り

### ◀勇壮な演奏を披露するもみじ太鼓の皆さん

11月14日、道の駅ふるさと豊田において、もみじ祭り実行委員会主催「2010もみじ祭り」が開催されました。

会場では、特産キノコと豊田農産物加工施設の味噌を使った味噌汁を振る舞ったほか、りんご、野菜、アップルパイなどの販売、もちつき体験、竹とんぼ作り、豊田もみじ太鼓の皆さんによる演奏などが行われました。

この日は天候にも恵まれ、市内外から大勢の親子連れなどが訪れ、秋の味覚を楽しんでいました。

## 子ども議会

### ▶一般質問を行う子ども議員

11月26日、市議会議場において、平成22年度子ども議会を開催しました。

これは、将来を担う子どもたちに模擬議会を通じて、市政への関心を深めてもらうために行われたもので、高社中学校区の小学校6年生、93人が参加しました。

当日は、10人の子ども議員が「道路整備」、「スポーツ施設の充実」、「自然保護」などについて、一問一答形式で質問をしました。



## 差別をなくす市民集会

### ◀「差別のカラクリ」について講演する奥田さん

11月15日、市民会館ホールにおいて、差別をなくす市民集会を開催しました。

当日は、近畿大学人権問題研究所教授の奥田均<sup>おくだ ひとし</sup>さんを講師にお迎えし「差別のカラクリ」と題して、部落差別の現実やこれからの差別のとらえ方の提案などをお話いただきました。

最後に、「人権のまちづくり」の推進と差別のない明るい社会を築くことを集会宣言とし閉会しました。

### 表紙の説明

## 中野えびす講

11月13日・14日の2日間、「中野えびす講」が市街地を中心に開催されました。

初日は、七五三行列や七福神の衣装や紅白の衣装を身にまとった「100人えびす大行進」のほか、今回は「えびす講ダンスフェス」も行われました。

また、この2日間は中野えびす講に合わせて産業展、文化祭、JA感謝祭、病院祭、職訓祭なども開催され、大勢の家族連れなどでにぎわいました。



## ガキ大将フェスティバル

### ◀力いっぱい綱を引く子どもたち

11月7日、市民体育館において、平成22年度ガキ大将フェスティバルを開催しました。この大会は、ガキ大将気質を育むとともに、心身の健全な育成を図ることを目的とし、地区別対抗による綱引きを行いました。

当日は、男子の部に6チーム、女子の部に8チームが参加し、1チーム10人制による3セットマッチで競技を行いました。会場内では、子どもたちの掛け声と応援団の声援が響き、熱戦が繰り広げられました。